

# 指宿市DX推進ビジョン

## 令和5年度目標管理シート

指宿市DX推進本部

# 目次

番号	取り組み事項	ページ
(1)-ア	各種行政手続きのオンライン化	1
(1)-ウ	マイナンバーカードの活用促進	2
(1)-オ	デジタルデバイド対策の推進	3
(2)-ア	職員のデジタルリテラシーの向上	5
(2)-イ	業務見直し（BPR）及びペーパーレス化の推進	6
(3)-ア	デジタル技術を用いた交流人口・関係人口の拡大	9
(3)-イ	広報DXによる戦略的な情報発信の推進	10
(3)-ウ	産学官民連携による地域課題の解決の推進	11
(3)-エ	データ活用（EBPM）の推進	12

取り組み事項	(1)-ア	各種行政手続のオンライン化
--------	-------	---------------

目標1	鹿児島県電子申請システムの年間総申請件数を10,000件以上にする	達成度	0 %
		目標値	10,000 件
積算方法	鹿児島県電子申請システムの年間総申請件数を集計する 【基準値→R2年度～R4年度の平均, 目標値・実績値→R5年度】	実績値	件
		基準値	5,527 件
実施内容		時期	担当係
①	職員向け研修を実施し, 活用を促す	R 5.5	デジタル政策係
②	県主催の管理者説明会に出席する	R 5.5	デジタル政策係
③			
④			
評価内容			

目標2	鹿児島県電子申請システム登録手続数を200種類以上にする	達成度	0 %
		目標値	200 件
積算方法	鹿児島県電子申請システムを用いて申請できる登録手続数を集計する 【基準値→R2年度～R4年度の平均, 目標値・実績値→R5年度】	実績値	件
		基準値	133 件
実施内容		時期	担当係
①	職員向け研修を実施し, 活用を促す	R 5.5	デジタル政策係
②			
③			
④			
評価内容			

目標3	ぴったりサービス登録手続数を50件以上にする	達成度	0 %
		目標値	50 件
積算方法	ぴったりサービスを用いて申請できる登録手続数を集計 【基準値→R4年度の実績, 目標値・実績値→R5年度】	実績値	件
		基準値	24 件
実施内容		時期	担当係
①	職員向け研修を実施し, 活用を促す	R 5.10	デジタル政策係
②			
③			
④			
評価内容			

取り組み事項	(1)-ウ	マイナンバーカードの活用促進
--------	-------	----------------

目標1	コンビニ交付可能手続きの総取扱件数の15%をコンビニ交付に移行する ※参考:令和4年度総取扱件数 28,787件	達成度	0 %
		目標値	15 %
積算方法	総取扱件数のコンビニ交付率を集計する ※R5が初年度のため、基準値なし	実績値	%
		基準値	— %

実施内容		時期	担当係
①	チラシ・YouTube・LINEでPRを行う	R5.12まで	市民係 マイナンバー推進係
②	指宿庁舎、開聞庁舎で動画を上映し、メリットを伝える	R6.2まで	市民係 マイナンバー推進係
③	コンビニにポスターを掲載する	R6.2まで	市民係 マイナンバー推進係
④	年に数回、広報紙へ掲載する	R6.2まで	市民課

評価内容			

目標2	マイナンバーカードの有効申請率を2%向上させる	達成度	0 %
		目標値	82.86 %
積算方法	基準値→令和5年4月末時点、目標値・実績値→令和6年2月末時点	実績値	%
		基準値	80.86 %

実施内容		時期	担当係
①	申請困難者（介護・障害者施設、病院入所者）への申請促進	R5.8	マイナンバー推進係
②	市内各地域の公民館・高校への出張申請	R5.7～R6.2	マイナンバー推進係
③			
④			

評価内容			

取り組み事項	(1)-オ	デジタルデバインド対策の推進
--------	-------	----------------

目標1	スマホ講習会を6回以上開催し、のべ60名以上が出席する	達成度	%
		目標値	6回・60名
積算方法	各部署が実施するスマホ講習会の開催回数や参加者数を集計する	実績値	
		基準値	—
実施内容		時期	担当係
①	自治公民館連絡協議会や校区公民館等を通じて、地域へPRする	R6.3まで	協働推進係 社会教育係
②	現状把握のため関係団体（社会福祉協議会等）と協議を実施する	R6.3まで	デジタル政策係
③			
④			
評価内容			

目標2	目標1のスマホ講習会の参加者満足度75%以上にする	達成度	0%
		目標値	75.0%
積算方法	スマホ講習会終了後アンケートをとり、集計する	実績値	%
		基準値	—%
実施内容		時期	担当係
①	デジタルボランティア等のサポート体制を構築する	R6.2まで	協働推進係 社会教育係
②	講習会後のアンケートで、「満足度」の項目を設ける	R6.3まで	協働推進係 社会教育係
③	参加者のニーズやスマホに関する困りごとを把握する	R6.3まで	協働推進係 社会教育係
④			
評価内容			

目標3	デジタルボランティアを新規で20名養成する	達成度	%
		目標値	20名
積算方法	デジタルボランティア新規登録者数を集計する	実績値	
		基準値	—
実施内容		時期	担当係
①	デジタルボランティア養成講座を2期開催する	R6.2まで	協働推進係
②	デジタルボランティア養成講座について、自治公民館連絡協議会を通じて地域へPRする	R6.2まで	協働推進係
③			
④			
評価内容			

取り組み事項	(1)-オ	デジタルデバイド対策の推進
--------	-------	---------------

目標4	デジタルボランティアが、のべ40回以上活動する	達成度	%
		目標値	40 回
積算方法	デジタルボランティアの活動回数を集計する	実績値	回
		基準値	一回
実施内容		時期	担当係
①	スマホ講習会や相談会への参加を呼びかける	R6.3まで	協働推進係
②	ボランティアの勉強会を実施する	R6.3まで	協働推進係
③			
④			
評価内容			

取り組み事項	(2)-ア	職員のデジタルリテラシーの向上
--------	-------	-----------------

目標1	総務省地域情報化アドバイザーによる職員研修を実施し、対象者の70%以上が受講する	達成度	0 %
		目標値	70 %
積算方法	参加者数÷対象者数で積算する	実績値	%
		基準値	— %
実施内容		時期	担当係
①	部課長級及び主幹係長職員向け研修を実施する	R5.7.3～4	人事厚生係 デジタル政策係
②			
③			
④			
評価内容			

目標2	目標1の研修後アンケートで80%以上の職員に変革の意識を醸成する	達成度	0 %
		目標値	80.0 %
積算方法	研修後アンケートを実施し、変革意識を調査する	実績値	%
		基準値	— %
実施内容		時期	担当係
①	研修内容を立場に応じて設定する	R5.7.3～4	人事厚生係 デジタル政策係
②	アンケートで変革の意識に関する項目を設ける	R5.7.3～4	人事厚生係 デジタル政策係
③	アンケートで(2)-イで取り組む事項に関する項目を設ける	R5.7.3～4	人事厚生係 デジタル政策係
④			
評価内容			

取り組み事項	(2)-イ	業務見直し（BPR）及びペーパーレス化の推進
--------	-------	------------------------

目標1	令和6年度当初予算に文書管理システム導入の費用を要求する	達成度	%
		目標値	令和6年度に導入
積算方法	令和6年度からの文書管理システム導入に向けて、システム導入費用を調査する	実績値	
		基準値	未導入
実施内容		時期	担当係
①	現行の業務をシステム化するための運用を検討する	R5.10まで	総務係 デジタル政策係
②	本市に合うシステムを選定し、当初予算に要求する	R5.10まで	総務係
③			
④			
評価内容			

目標2	公用車管理をシステム化する	達成度	%
		目標値	実証実験による導入
積算方法	既存業務を見直し、実証実験で導入する	実績値	
		基準値	未導入
実施内容		時期	担当係
①	公用車の管理方法を含めて既存業務を見直す	R5.11まで	総務係
②	システムを実証実験で導入する	R6.1まで	総務係
③	稼働率データ収集など、システム化による成果を可視化する	R6.3まで	総務係
④			
評価内容			

目標3	文書の押印省略を実施する	達成度	%
		目標値	要綱等を策定
積算方法	押印省略に係る要綱等を策定する	実績値	
		基準値	—
実施内容		時期	担当係
①	国のマニュアルや他自治体の参考資料を収集する	R5.11まで	デジタル政策係
②	要綱等を策定し、押印省略を実施する	R6.2まで	総務係
③			
④			
評価内容			



取り組み事項	(2)-イ	業務見直し（BPR）及びペーパーレス化の推進
--------	-------	------------------------

目標4	ノーコードツールを活用し、試験的に5業務を改善する	達成度	0 %
		目標値	5 業務
積算方法	導入したノーコードツールを活用した業務をカウントする 【基準値→試験導入のためなし、目標値・実績値→導入業務数】	実績値	業務
		基準値	— 業務
実施内容		時期	担当係
①	ノーコードツールを試験導入し、業務を構築する	R5.10	総務係 デジタル政策係
②	重点的な活用例として、防災分野におけるノーコードツール導入を検討する	R5.10	危機管理課・地域福祉課 デジタル政策係
③			
④			
評価内容			

目標5	庁内の議会資料の印刷・配布事務を見直し、経費を50%削減する	達成度	0 %
		目標値	50 %
積算方法	既存の費用を算出し、変更したことによる削減費用を算出する 【基準値→令和4年度の費用を100%とする。目標値・実績値→削減率】	実績値	%
		基準値	100 %
実施内容		時期	担当係
①	紙→電子による削減効果を抽出する	R5.8まで	デジタル政策係
②	議会資料（議案書、予算書、一般質問答弁書等）についてグループウェアに掲載し、紙媒体での配布は行わない	R6.3まで	総務係
③			
評価内容			

目標6	鹿児島県電子申請手続きの活用により、業務時間を400時間削減する	達成度	%
		目標値	400 時間
積算方法	「紙で行う作業時間」－「電子で行う作業時間」を算出する 【基準値→R4年度、目標値・実績値→R5年度】	実績値	時間
		基準値	316 時間
実施内容		時期	担当係
①			
②	実施内容は、(1)-ア-目標1に同じ		
③			
④			
評価内容			

取り組み事項	(2)-イ	業務見直し（BPR）及びペーパーレス化の推進
--------	-------	------------------------

目標7	コンビニ交付開始により、窓口取扱時間数を216時間削減する	達成度	0 %
		目標値	216 時間
積算方法	「コンビニ件数」×「窓口取扱時間（3分）」で算出する 【目標値→R4総取扱28,787件×15%×窓口取扱時間3分/60,実績値→R5】	実績値	時間
		基準値	— 時間

実施内容		時期	担当係
①	実施内容は、(1)-ウ-目標1に同じ		
②			
③			
④			

評価内容			

目標8	コンビニ交付による利便性向上の成果を可視化する	達成度	%
		目標値	構築
積算方法	通常業務で集計を取る仕組みを構築する 基準値→現状	実績値	
		基準値	未構築

実施内容		時期	担当係
①	通常業務で証明書の発行推移等のデータを蓄積する	R6.2まで	デジタル政策係 各庁舎窓口部署
②	市役所の閉庁時間と開庁時間の発行状況の推移を調べる	R6.2まで	デジタル政策係 各庁舎窓口部署
③	コンビニ交付による窓口利用状況の変化をデータでみる	R6.2まで	デジタル政策係 各庁舎窓口部署
④			

評価内容			

取り組み事項	(3)-ア	デジタル技術を用いた交流人口・関係人口の拡大
--------	-------	------------------------

目標1	指宿市への移住・定住世帯 25件	達成度	0 %
		目標値	25 件
積算方法	指宿市の事業を活用して移住・定住した世帯数を集計 【基準値→R4年度, 目標値・実績値→R5年度】	実績値	件
		基準値	14 件
実施内容		時期	担当係
①	ポータルサイト（いぶすき暮らし）の掲載内容の見直しとサイトへの誘導を促す取組みを強化し、ユーザー数を前年比30%以上増を目指す。【令和4年度17,104人⇒令和5年度22,236人】	R6.3まで	地域創造係
②	移住定住者向けのインスタグラムを開設し、定期的な投稿による情報発信を実施し、ポータルサイトへの誘導を図る。	R6.3まで	地域創造係
評価内容			

取り組み事項	(3)-イ	広報DXによる戦略的な情報発信の推進
--------	-------	--------------------

目標1	市役所主要SNSアカウントのフォロワー数等を20%向上させる	達成度	0 %
		目標値	55,016 件
積算方法	主要SNSアカウントのフォロワー数を集計 【基準値はR5.6.1時点, 実績値はR6.2.15時点】	実績値	件
		基準値	45,831 件
実施内容		時期	担当係
①	LINE活用を推進するための職員研修を実施する	R5.7	デジタル政策係
②	主要SNSアカウントの管理担当で研修を実施する	R5.8	デジタル政策係
③	アカウント間の連携を実施できるように, 情報連携用のプラットフォームを構築する	R5.8	デジタル政策係
④			
評価内容			

目標2	令和5年ふるさと納税額を20億5000万円にするための戦略的な広報を実施する	達成度	0 %
		目標値	20,000 回
積算方法	対象投稿のアクセス数をカウント【実績はR6.2.15時点】	実績値	回
		基準値	一回
実施内容		時期	担当係
①	ふるさと納税をテーマに10アカウントで1投稿を実施する	R5.12まで	関係課
②	上記投稿のアクセス数を計20,000回以上獲得する	R5.12まで	関係課
③			
④			
評価内容			

取り組み事項	(3)-ウ	産学官民連携による地域課題の解決の推進
--------	-------	---------------------

目標1	地域外の専門人材と地元企業等のマッチング件数 3件以上	達成度	0 %
		目標値	3 件
積算方法	専門人材プラットフォームを通じてマッチングした件数を集計する	実績値	件
		基準値	一件
実施内容		時期	担当係
①	専門人材のコミュニティを有する企業と連携する	R5.6～	地域創造係
②	地元企業の課題解決の手法として、専門人材の活用を取り入れる企業や団体を増やす	R5.6～	地域創造係
③			
④			
評価内容			

目標2	IT企業1社以上と連携する体制を構築する	達成度	0 %
		目標値	1 社
積算方法	IT企業と新規で連携した件数を集計する	実績値	社
		基準値	一 社
実施内容		時期	担当係
①	市に関連するIT企業との打合せを行う	R5.7～	政策推進係
②	市、企業、住民のそれぞれにメリットのある取り組みを考える	R5.7～	政策推進係
③			
④			
評価内容			

目標3	教育DXに関する協議を市長部局と教育委員会事務局で実施する	達成度	%
		目標値	協議の実施
積算方法	協議実施の有無	実績値	
		基準値	未実施
実施内容		時期	担当係
①	協議の中で教育委員会事務局の現状を確認する	R5.10～	教育委員会事務局 デジタル政策係
②	協議後、市長部局と教育委員会事務局の今後の関わりを見える化する	R5.10～	教育委員会事務局 デジタル政策係
③			
④			
評価内容			

取り組み事項	(3)-エ	データ活用（EBPM）の推進
--------	-------	----------------

目標 1	ビッグデータを活用した政策立案を3件以上	達成度	0 %
		目標値	3 件
積算方法	予算査定時にビッグデータに基づく、政策立案数を集計する	実績値	件
		基準値	一件
実施内容		時期	担当係
①	職員向けRESAS研修を実施する	R5.11まで	政策推進係
②	予算要求の際にRESAS等を活用した政策立案を行えるように研修を実施する	R5.11まで	政策推進係
③			
④			
評価内容			